

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

製品を使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

**対応するカメラについて**

本機は、Bluetooth対応のワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ（以降、本機と記載）です。
本機に接続可能なカメラについては、こちらからご確認ください。（別ウィンドウで開きます。）

本機とカメラをペアリングする

本機とカメラをBluetooth接続するには、はじめにペアリング（機器登録）が必要です。詳しい手順はこちらをご覧ください。

本機のリモコン操作が効かない

リモコン操作が効かなくなった場合は、こちらをご確認ください。

各部の名称

準備

[本体と付属品を確認する](#)

[電池を入れる](#)

[本機とカメラをペアリングする](#)

[カメラを取り付ける](#)

[角度を調整する](#)

[誤操作を防止する](#)

撮影

[撮影スタイルについて](#)

[静止画を撮影する](#)

[動画を撮影する](#)

[ズームする](#)

[ランプ表示](#)

[カメラのC1機能を動作させる](#)

本機について

[使用上のご注意](#)

[主な仕様](#)

[商標について](#)

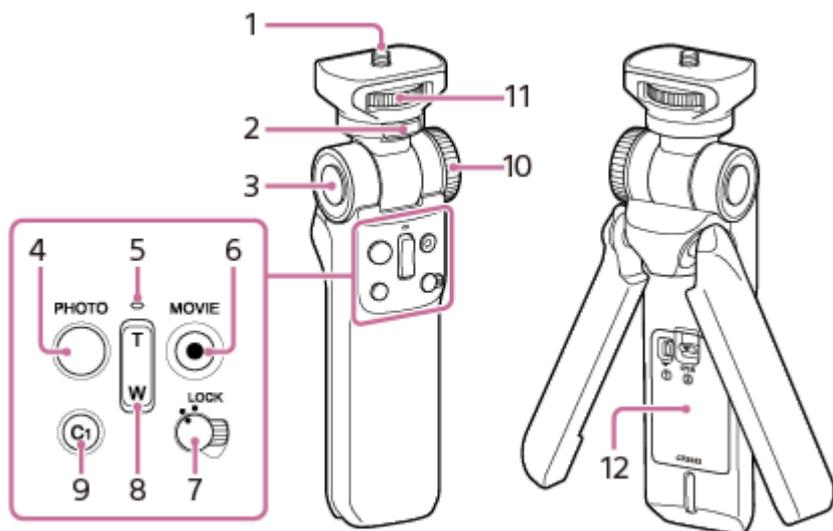
故障かな?と思ったら

[本機のリモコン操作が効かない](#)

5-011-845-02(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリッ
GP-VPT2BT

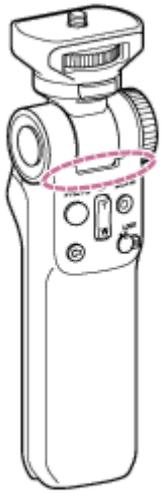
各部の名称



1. カメラネジ
2. 回転ボタン
カメラを回転させます。詳しくは、「[角度を調整する](#)」をご覧ください。
3. 角度調整ボタン
グリッの角度を調整します。詳しくは、「[角度を調整する](#)」をご覧ください。
4. PHOTOボタン
5. ランプ
6. MOVIEボタン
7. LOCKスイッチ
リモコンの機能を無効にして、カメラの誤動作を防ぎます。
8. ズームボタン
9. C1ボタン
カメラ側のC1ボタンに割り当てられている機能を呼び出すことができます。カメラの設定について詳しくは、お使いのカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。
10. 調整ノブ
グリッの角度調整時の操作感を調整します。
11. カメラノブ
12. 電池カバー

内蔵Bluetooth®アンテナについて

本機には、下図の部分にBluetoothアンテナが内蔵されています。操作をする際は手などでおおわないようにしてください。Bluetooth接続に障害を起こす場合があります。



関連項目

- [カメラのC1機能を動作させる](#)
- [誤操作を防止する](#)
- [電池を入れる](#)
- [本機とカメラをペアリングする](#)
- [ランプ表示](#)

5-011-845-02(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

本体と付属品を確認する

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。

() 内の数字は個数です。

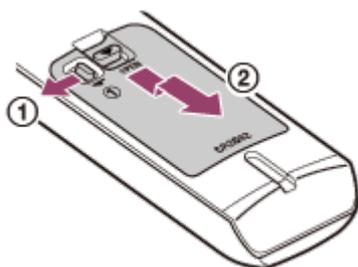
- ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ (1)
- リチウムコイン電池 (CR2032) (1)
- ポーチ (1)
- 印刷物一式

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

電池を入れる

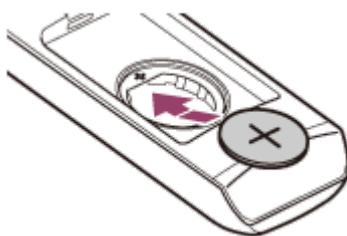
付属のリチウムコイン電池（CR2032）を本機に入れます。

- 1 電池カバーのツメ（①）を左へ押しながら、もう1か所のツメ（②）を下に押し下げ、電池カバーを取り外す。



- 2 付属のリチウムコイン電池を入れる。

電池の+極側を上面に入れてください。
（電池ケースの+マークは、電池の向きを示しています。）



- 3 電池カバーを取り付ける。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

本機とカメラをペアリングする

本機とカメラをBluetooth接続します。

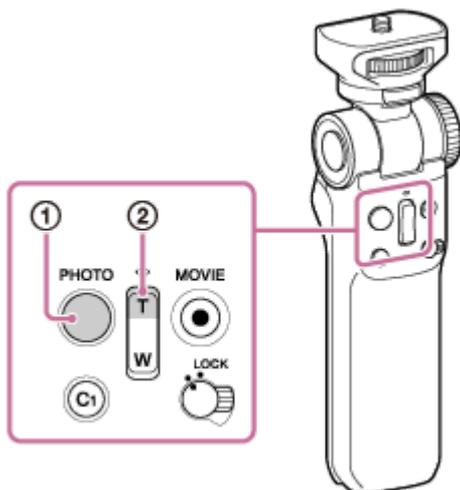
本機とカメラをBluetooth接続するには、はじめにペアリング（機器登録）が必要です。

あらかじめ、本機のLOCKスイッチが「LOCK」側になっていないことを確認してください。

ご注意

- Bluetooth接続して使用する際の注意点などについては、お使いのカメラのヘルプガイドをご覧ください。

- カメラで、MENU→（ネットワーク）→ [Bluetooth] または [Bluetooth設定] → [Bluetooth機能] → [入] を選ぶ。
カメラにペアリング画面が表示された場合は、手順4に進んでください。
- カメラで、MENU→（ネットワーク）→（ [Bluetooth] ） → [Bluetoothリモコン] → [有効] または [入] を選ぶ。^{*}
カメラにペアリング画面が表示された場合は、手順4に進んでください。
^{*} お使いのカメラによって、下記の手順の場合があります。
MENU→（ネットワーク）→ [転送/リモート] → [Bluetoothリモコン] → [入]
- カメラで、MENU→（ネットワーク）→ [Bluetooth] または [Bluetooth設定] → [ペアリング] を選び、ペアリング画面を表示させる。
- 本機のPHOTOボタン（①）とズームボタンのT側（②）を同時に7秒以上深く押し込む。



- カメラの画面に接続確認メッセージが表示されるので、カメラで [OK] または [確認] を選択する。
ペアリングが完了すると、[ペアリングしました] と表示されます。

Bluetooth接続中、リモコン操作をしないまましていると、カメラの画面に/ （Bluetooth未接続）が表示されることがあります。その場合は、リモコン操作をすると自動的にBluetooth接続されます。

カメラの画面に表示されるアイコンについて

- / （Bluetooth接続中）：本機とBluetooth接続されています。
- / （Bluetooth未接続）：本機とBluetooth接続されていません。
- （リモコンマーク）：本機でカメラを操作できます。

ご注意

- ペアリングに失敗すると、本機のランプがすばやく点滅します。その場合は、手順3からやり直してください。手順4から手順5までの操作に時間がかかると、タイムアウトします。
- 以下の場合、再度ペアリングを行ってください。
 - －別のカメラを本機で操作するとき（別のカメラと本機を接続後、元のカメラに接続するときもペアリングをし直す必要があります。）
 - －カメラのネットワーク設定をリセットしたとき
- お使いのカメラによっては、[Bluetoothリモコン] が [有効] または [入] のときは以下の機能を使用できません。本機を使用後に以下の機能をお使いになる場合は、[Bluetoothリモコン] を [無効] または [切] に設定してください。カメラ側の機能については、お使いのカメラのヘルプガイドをご覧ください。
 - －パワーセーブ機能
 - －赤外線リモコン

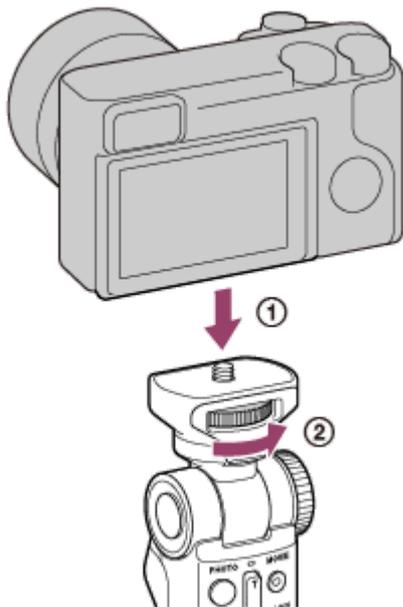
ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

カメラを取り付ける

本機にカメラを取り付けます。

バッテリーやメモリーカードなどは、本機を取り付ける前にカメラにセットしてください。

- 1 カメラネジをカメラの底面の三脚用ネジ穴に合わせて取り付け (①)、カメラノブを回してしっかり固定する (②)。



ご注意

- カメラや本機を落とさないようにご注意ください。
- ご使用後はカメラから外し、付属のポーチに収納して保管してください。カメラから外す場合は、LOCKスイッチを「LOCK」の位置に合わせてください。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

角度を調整する

グリップの角度や、本機に取り付けたカメラの向きを調整します。

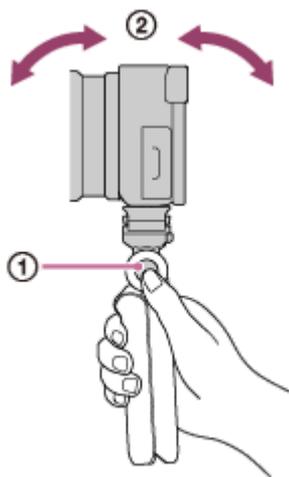
グリップの角度を調整するには

角度調整ボタンを押すと、グリップの角度を約10度ずつ変えることができます。

① 角度調整ボタン (①) を奥まで押し込みながら、グリップを希望の角度に調整する (②)。

角度調整ボタンを押すときは、片方の手でカメラを支えてから行ってください。支えていないとカメラが一気に傾くことがあります。

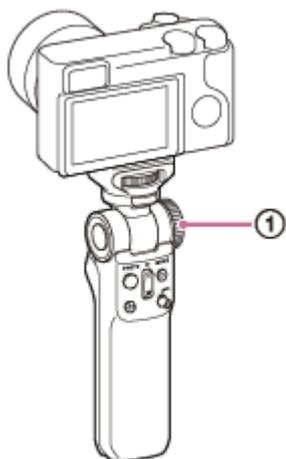
角度調整ボタンを押さずに、無理にグリップの角度を調整しないでください。



② 角度調整ボタンが戻りきる角度で、グリップを固定する。

グリップの角度調整時の操作感を調整するには

調整ノブ (①) を回してください。



ヒント

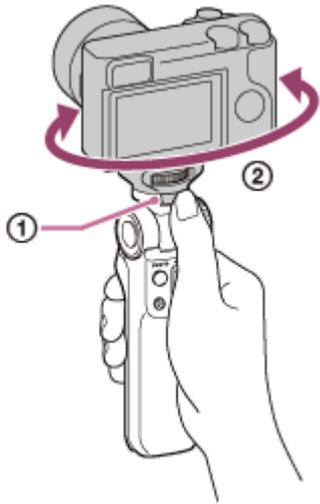
- 本機に取り付けるカメラが重い場合は、角度調整ボタンを押してグリップの角度を調整する際に、カメラが一気に傾くことを防ぐため、調整ノブを締める（時計回り）ことをおすすめします。

また、取り付けるカメラが軽い場合は、調整ノブを緩めたほうが、グリップの角度調整がしやすくなります。

- 調整ノブの過度の締め付けにご注意ください。
- 調整ノブを締め過ぎた場合は、コインなどを使って緩めることができます。

カメラの向きを変えるには

回転ボタン (①) を押すと、カメラの向きを90度ずつ動かし、180度回転させることができます (②)。



ご注意

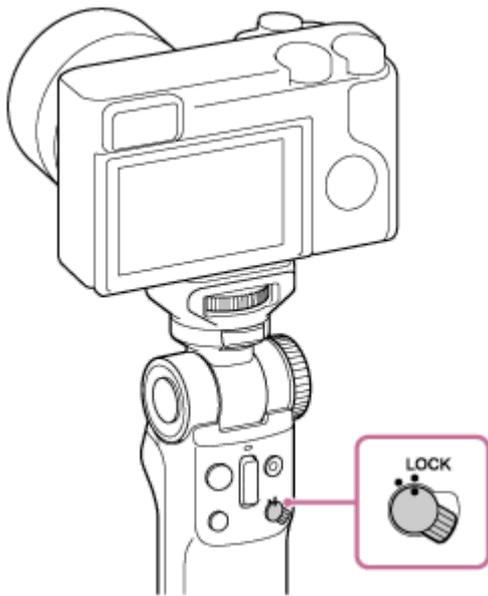
- 角度調整ボタンが戻りきっていることを確認してください。角度調整ボタンが戻りきっていない場合は、グリップは固定されていません。カメラを押さえながらグリップを少し動かして角度調整ボタンが戻る位置を探してください。
- グリップの角度によってはリモコン操作ができない場合があります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

誤操作を防止する

本機を持ち運ぶ際など、リモコンの機能を無効にして、カメラの誤動作を防ぎます。

1 LOCKスイッチを「LOCK」の位置に合わせる。

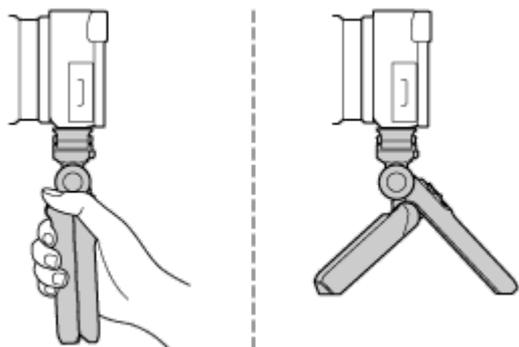


リモコンの機能を有効にするには、LOCKスイッチを「LOCK」ではない方の位置に合わせてください。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

撮影スタイルについて

撮影時は、グリップを握った状態や、脚を広げて三脚のように立てた状態で使用します。



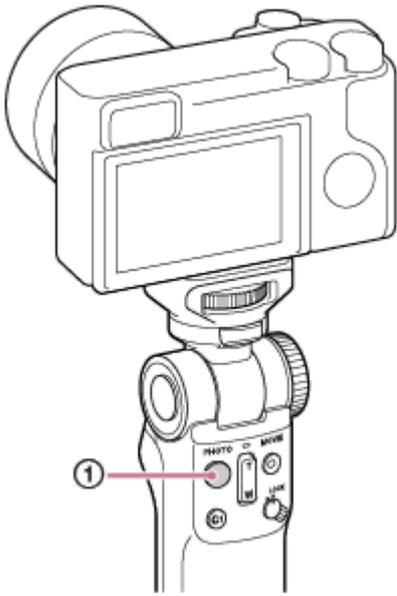
ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

静止画を撮影する

カメラとBluetooth接続した本機を操作して、静止画を撮影します。

1 PHOTOボタン (①) を押す。

半押ししてピントを合わせ、深く押し込んで撮影します。
オートフォーカスでピントが合うと、本機のランプが点灯します。
撮影に成功すると、ランプが点灯します。



関連項目

- [本機とカメラをペアリングする](#)
- [動画を撮影する](#)

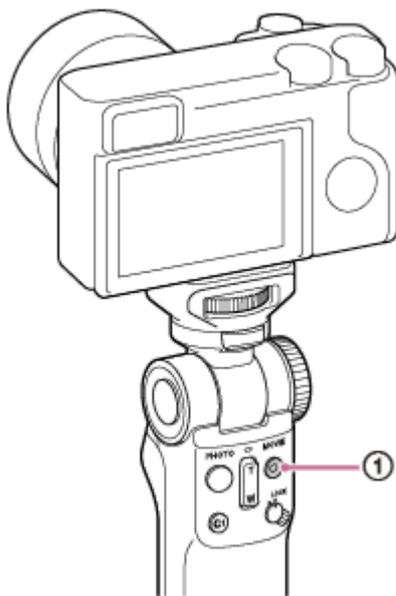
ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

動画を撮影する

カメラとBluetooth接続した本機を操作して、動画を撮影します。

1 MOVIEボタン (①) を押す。

動画の撮影を開始します。撮影を止めるには、もう一度MOVIEボタンを押します。
撮影を開始すると、本機のランプが点灯します。撮影を停止すると、消灯します。



関連項目

- [本機とカメラをペアリングする](#)
- [静止画を撮影する](#)

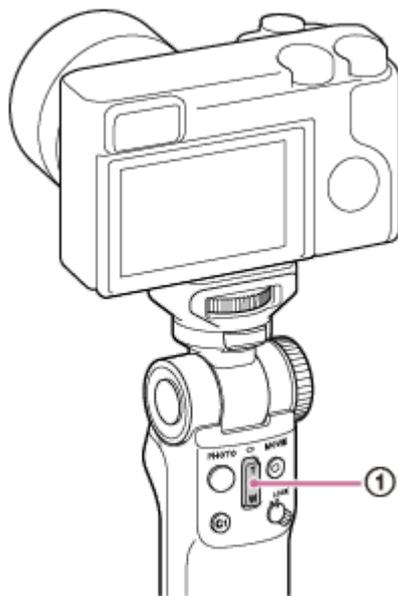
ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

ズームする

カメラとBluetooth接続した本機を操作して、ズームイン/ズームアウトします。

① ズームボタン (①) を押す。

T側 (望遠) を押すと、被写体が大きく写ります。
W側 (広角) を押すと、被写体が小さく写ります。



ズームボタンを深く押すと速くズームイン/ズームアウトします。

ご注意

- ズームの速度はカメラやレンズにより異なります。
- ズーム機能は電動ズームに対応したカメラ、レンズで操作可能です。カメラのデジタルズーム設定がONの場合は、デジタルズームを行います。

関連項目

- [本機とカメラをペアリングする](#)

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

ランプ表示

本機のランプは、リモコン操作やカメラの動作、状態に応じて、以下のように点灯／点滅します。

点灯	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラのオートフォーカスでピントが合ったとき ● PHOTOボタンを押して、カメラのシャッターを切ったり、撮影を開始したとき ● 動画を撮影しているとき ● ペアリングに成功したとき ● ズームボタンの信号をカメラが受信したとき
点滅	<ul style="list-style-type: none"> ● ペアリング中 ● セルフタイマー作動時
すばやく点滅	<ul style="list-style-type: none"> ● リモコン操作時の信号をカメラが受信できなかったとき ● ペアリングに失敗したとき ● バッテリー残量が少なくなった状態で、LOCKスイッチを「LOCK」から「LOCK」ではない方に切り替えたとき

関連項目

- [各部の名称](#)

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

カメラのC1機能を動作させる

本機のC1ボタンを押すと、カメラ側のC1ボタンに割り当てられている機能呼び出すことができます。
カメラのC1ボタンについて詳しくは、お使いのカメラに付属の取扱説明書をご覧ください。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

使用上のご注意

- 制限重量（積載カメラおよび装着品の総重量）を超えると、本機が倒れたり破損したりするおそれがあります。
- カメラは確実に取り付けてください。また、グリップを持って撮影するときは、しっかりグリップを握ってください。カメラや本機を落とすなどして、事故やけがの原因となることがあります。
- カメラを取り付けたまま、振り回さないでください。
- 取り付けるカメラによっては、モニターがカメラ台に当たって開ききらない場合があります。その場合は、無理にモニターを開かないでください。
- グリップの角度や、本機に取り付けたカメラの向きを調整するときは、カメラやレンズを支えながら調整してください。
- 三脚の開閉時およびグリップの角度調整時に、指を挟まないように注意してください。
- 三脚として使用するときには、脚を完全に広げて、水平な場所でご使用ください。本機のカメラ台の角度やご使用のカメラによっては、バランスが取れず三脚が不安定になる場合があります。不安定な状態では使用しないでください。
- カメラにアクセサリーをつけてご使用の場合は、バランスを再度確認してください。アクセサリーによっては、使用できない場合もあります。
- 風・振動などで転倒のおそれのある場所でのご使用は避けてください。
- 本機が出す電波が計器や医療機器等に影響を与える恐れがあるため、飛行機内、病院で無線使用の際は、航空会社、病院の指示に従ってください。

使用/保管してはいけない場所

直射日光の当たる場所、熱器具の近くでの保管
変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。

電池についてのご注意

- 電池は使い切ってから廃棄してください。また廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁してください。もし電池の液が漏れたときは、電池ケース内の漏れた液をよくふきとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 電池の製造後の経過期間により、新しい電池でも電池寿命が短くなる場合があります。

関連項目

- [電池を入れる](#)

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリップ
GP-VPT2BT

主な仕様

制限重量	1.5 kg以下（積載カメラおよび装着品の総重量）
外形寸法（約）	収納状態：49.5 mm×173.0 mm×42.0 mm 三脚状態：146.5 mm×133.5 mm×163.0 mm （幅/高さ/奥行き）
質量（約）	215 g（ブラック）／186 g（ホワイト） （電池含まず）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリッパ
GP-VPT2BT

商標について

- Bluetooth[®]ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

ワイヤレスリモートコマンダー機能付シューティンググリッパ
GP-VPT2BT

本機のリモコン操作が効かない

カメラ側のBluetooth設定を確認する

- カメラ側の [Bluetooth機能] の設定が [切] になっている可能性があります。
カメラで、MENU→ (ネットワーク) → [Bluetooth] または [Bluetooth設定] → [Bluetooth機能] → [入] となっていることを確認してください。
- カメラ側の [Bluetoothリモコン] の設定が [無効] または [切] になっている可能性があります。
カメラで、MENU→ (ネットワーク) → ([Bluetooth]) → [Bluetoothリモコン] → [有効] または [入] となっていることを確認してください。*

* お使いのカメラによって、下記の手順の場合があります。

MENU→ (ネットワーク) → [転送/リモート] → [Bluetoothリモコン] → [入]

本機側を確認する

- リモコン操作が無効になっています。本機のLOCKスイッチを「LOCK」ではない方に合わせてください。
- カメラとのペアリングが解除されている可能性があります。再度ペアリングを行ってください。
- 本機の電池残量がない可能性があります。新しい電池と交換してください。

関連項目

- [誤操作を防止する](#)
- [本機とカメラをペアリングする](#)
- [電池を入れる](#)